

令和8年 第2回 三朝町教育委員会 定例会 議事録

開 会 日	令和8年2月20日（木曜日）
開 催 場 所	三朝町役場2階 第2会議室
出 席 者	塩谷俊樹教育長 加藤るみこ委員、村岡麻梨委員、松浦靖明委員
欠 席 者	な し
説明等の出席者	角田教育総務課長、谷川社会教育課長、毛利図書館長、福田教育総務課長補佐、 吉竹指導主事
説明等の欠席者	な し
報 告 事 項	(1) 教育総務課事業について (2) 社会教育課事業について (3) 図書館事業について (4) 教育委員会の委任による専決処分（町立みささ図書館開館時間の臨時変更）について (5) 三朝町不登校児童生徒支援事業補助金交付要綱の一部改正について (6) 教育委員会の委任による専決処分（区域外就学の認定）について【非公開】 (7) 令和7年度給食標語募集結果について (8) 三朝町立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画の策定について (9) みささっ子教育ビジョンの見直しについて
議 事	議案第3号 専決処分の承認を求めることについて 議案第4号 令和7年度教育関係費補正予算（令和8年3月）について 議案第5号 令和8年度教育関係費当初予算について 議案第6号 三朝町教育委員会教育長交際費の支出基準及び公表に関する要綱の設定について 議案第7号 三朝町通級指導教室実施要綱の設定について 議案第8号 三朝町学校職員の服務に関する規程の一部改正について 議案第9号 三朝町立社会体育施設の管理及び運営に関する規則の一部改正について
協 議 事 項	(1) 令和8年度三朝町学校給食単価の改定について
そ の 他	な し

会 議 の 内 容

- 1 開 会
教育長 午後1時22分
令和8年第2回定例会を開会します。
- 2 前回議事録承認 前回の議事録につきましては、加藤委員と村岡委員に承認をいただいております。

ります。

3 議事録署名委員 指名

本日の議事録署名委員は、加藤委員と村岡委員を指名します。

4 報告事項 教育長

2月5日に教職員指導力向上研修に出席してきました。岡大の高旗先生が講師になられて研修を行いました。これはですね、小学校と中学校の先生方が対象で参加をされたんですが、今回は高旗先生の講義と、演習というか、グループディスカッションみたいな形だったんですけども、小学校と中学校の先生が一つのテーブルに座られて、タイミングを見てディスカッションをされたというような形でした。講義の中では、例えば教室で子どもたちに「わかりましたか」とか「わからない人はいませんか」というような言葉は良くないですよと。わからないということから始まって、子どもたちがお互いにわからないとかできないということが自己開示ができる、そういうのを解決するために、他の子どもたちと一緒に答えられるというような授業づくりをしていかないといけませんよねと。そういう授業こそが、人づくりというか、人間づくりの場ですよという話もされたりですね、で、高旗先生がよく言われるのは、程よい不親切を發揮をしていきましょうねということで、先生が尋ねて、質問して、子どもたちがただ答えるというだけではなくて、どこがわからなかったとかですね、どうしてそういうふうに考えられたのかということ子どもたちに問い返して、それに対して子どもたちが言葉を返していく、つなげていくというようなことも大切だよという話をされました。で、感想、アンケートがあつてですね、その中からやはり先生方からは、わからないから始めて、安心して子どもたちが自己開示できる場にしていきたいですよという話、アンケートの回答がありました。

それから、行事ではないんですけども、2月10日に県立高校の特色入試の合格発表がありましたということで、数字は覚えてないんですけども、中学校3年生の半分ぐらいはこの特色入試を受けられたと。で、やっぱり何名かは合格はできなかったんですけども、次に向かって進んでいけるようにしっかりフォローしていきますよという話がありました。

次は2月12日が、書いてないですけども、人事のヒアリングがありました。で、この後3月の予定にも出てきますが、3月7～8日で再度、最終的な人事異動のヒアリング、折衝があつて内示という形になります。その後、3月12日の教育委員会臨時会、校長会があつて、内示をしていくというような形になるんですけども、2月12日の人事ヒアリングで、まだ固まっていない、個々に調整をやっている最中ですよということではあります。なかなか人がいないというのは、これはどこに行ってもなかなか先生方の確保が難しいというのはあるんですけども、当然三朝町の教育行政、先生方にもそうなんですけども、中部全体を見渡してということも考えていかないと

いけないので、これはしっかり話をしながらですね、調整をしていきたいというふうに思っております。

それと、これは皆さんが出ていただきましてありがとうございます、2月17日に議員の皆さんとの教育懇談会がありました。この中の話では、三朝町の小中一貫教育のあり方ということも話をしました。なかなか2月3月っていうと、予算があつたりいろいろあるので、2月3月の教育委員会の場では本格的に突っ込んだ話ができないですけれども、4月からはですね、スケジュールもしっかりどういう形で進めていくか、例えば推進委員会をつくるのかどうなのかということから含めてですね、4月からちょっとスタートをして、時間があるようでないで、その辺をしっかり見極めながら、本格的にスタート、進めていきたいなというふうに思っています。

それからもう一つ、教育懇談会で出てきたのは不登校問題、非常に不登校の子どもたちが多く、非常に心配をされているという話もありましたので、この辺の話もですね、4月に入ってからというか、私はずっと非常にこの辺が気になっていますので、実は昨日もですね、「鳥取県子ども家庭庁と考える不登校支援のこれから～子どもと家庭を支えるために～」というシンポジウムに行ってきました。とりぎん文化会館でありました。実はさっき、昼のNHKのニュースでそれがありませんでした。私も映っていました。で、行ってきて、足羽教育長も当然出られてましたし、平井県知事も出られてました。で、子ども家庭庁の主管課も来て話をされていました。国もしっかり、法律も定められていてしっかりやっていますし、鳥取県は他に先駆けていろんなことをやっていますよということも言われていますし、実際そういうふうになっているんだろうと思います。具体的な細かいことは4月に入ってから話をしようと思うんですけども、ただ昨日の話の中でですね、保護者の方が話をされたのが非常にですね、私自身のことも含めて響いたのは、その保護者の方の息子さんはフリースクール・S校ですね、去年ちょっと見学に行ったところですね、北栄にある、あそこに子どもが1～2年くらい前から不登校気味で、学校に行こうと思ったら頭が痛くなってお腹が痛くなって、病院もいろんなところに行ったけれども、薬はくれるけれども治らなかった。で、1年くらいずっとそういう薬を飲み続けたけれど、子どもが「なんで治らないんだろう」と涙ながらに訴えてきた、薬も何百錠も飲んでるのに治らない、で、わらにもすがる気持ちで、ちょうどその時にフリースクール・S校の入学のチラシか何かを見てそこに行ったら、子どももそこに行きたいって行って行かせたらものすごく良かったんだということでした。で、実は薬も、その時に調べたんだけど、何の薬を飲んでるのかなと思ったら、抗うつ剤をずっと飲んでた。でも、それでも効かなくて、徐々にそれも飲まなくなったら本当にもっともっと元気になって、今は東京の方に行って頑張っていますっていうような話だったので。本当にそういうフリースクール、今回はSですけれども、そこに行って本当に子どもが生まれ変わったんだというようなことを言われて、最後にお父さんが言われたのが、不登校になってからフ

リースクールに行くんじゃないかと、最初からそういうところに行くっていう選択肢はないものかというふうに言われたのが、確かになど。当然、今の小中学校は、不登校にならないように努力はしていかないといけない、先生方は。だけど、どうしても最初から行けないっていう子たちにそういう選択肢があってもいいのかなというふうには私はちょっと感じました。そういうことで、昨日の資料はまた皆さんには後で見せますけれども、リースクール、鳥取県内いっぱいあるんですよ、県が認可をしたら、小中学校に行ったことになるようなリースクールはいっぱいあるんですけども、中部が非常に少ないんですよ。さっき言ったリースクール・Sだったり、今度新しくできた倉吉のところですよ、ぐらいなのかなと、認可されているのは。ですから他の東部とか西部は結構あるのはあるんですけども、そこに行くのは非常に大変だなというふうに思うし、昨日もう一つの、東の方に馬を3頭飼って、そこでリースクールをやっているところがあるんですけども、そこの人にちょうど名刺交換をして話をした時に、北栄町から来てる子どももいるんですよ。鳥取まで車でいったら、そこから迎えに行くんですけどもということをお話されていて、なかなかそこも大変だなと。中部にもっとそういうところがあればいいのになという思いもして帰ってきました。これも話をしていかないといけないなと思っています。

事務局

(1) 教育総務課事業について

(資料により報告)

2月10日、小学校入学説明会がありました。来年度の新人児童26名を予定しております。

25日水曜日、来週でございますが、三朝小5年生が、今年度のふるさとキャリア教育のCMコンテストでCM賞を受賞しております。5年生の三徳レンジャーズという班でございます。町長への表敬訪問を行うということで予定しております。

教育長

今の報告で何かご質問等ありますでしょうか。

各教育委員

(意見等なし)

事務局

(2) 社会教育課事業について

(資料により報告)

2月21日、明日ですが、みささ青空体験塾を文化ホールで行うこととしております。テーマは外国の料理と文化について学ぶということで、この会では台湾の料理を作ったり、文化に触れたりというようなことが予定されております。

三朝中学校の生徒さんが人権動画を作成しております。その動画を編集いたしましたして、人権啓発番組としてケーブルテレビにて放映しております。1日3回、2月28日まで放送しております。

事務局

(3) 図書館事業について

(資料により報告)

教育長

何かご意見、ご質問はありませんでしょうか。

ちょっと私から。この三徳学講座は今、どのぐらいの人数なんですか。まだだいぶ余裕があるんですか。

事務局

申込状況ですね？

教育長

申込状況。

事務局

まだ余裕はあるというふうに聞いております。

教育長

ですね、はい。ぜひ、お時間があれば、どちらでも。これは1部と2部みたいな感じですよ。ぜひ聞いてみていただきたいなと思います。

他に何かございませんでしょうか。

各教育委員

(意見等なし)

事務局

(4) 教育委員会の委任による専決処分(町立みささ図書館開館時間の臨時変更)について

(資料により報告)

教育長

今の報告について何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

各教育委員

(意見等なし)

事務局

(5) 三朝町不登校児童生徒支援事業補助金交付要綱の一部改正について

(資料により報告)

教育長

今の報告についてご意見、ご質問、何かございますでしょうか。

ちょっと私からすみません、この補助金をもらうことによって、フリースクールに通う子どもの負担はどのくらい減るんですしたっけ？0になることはありましたっけ？

事務局

授業料自体はこの額ですので、丸々補助されるということになります。それ以外にも交通費等の支給がありますが、それについては上限額がありますので、その額の中であれば収まりますし、というところです。

教育長

はい。

他にご意見、ご質問はありますか。

各教育委員

(意見等なし)

教育長

(6) 教育委員会の委任による専決処分(区域外就学の認定)について【非公開】

これは非公開でよろしくお願ひします。

事務局

(資料により報告)

教育長

今の説明について、ご質問はあるでしょうか。

各教育委員

(意見等なし)

事務局

(7) 令和7年度給食標語募集結果について

(資料により報告)

教育長

今の報告について何かご意見、ご質問はございますでしょうか。

各教育委員

(意見等なし)

事務局

(8) 三朝町立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画の策定について

(資料により報告)

教育長

この件について、あらためて意見とかご質問はございますでしょうか。

教育委員

1つはこの働き方改革は、本来家庭でしなければならないことが学校の中にかなりあったということもあるんですけども、いわゆる時間だけが短くすればいいということではなく、働き方改革によって生じた時間というのは、本当に子どものために向き合ってほしいなということを学校現場としてしっかり意識してもらいたいということを思います。

教育長

まさしくそのとおりでございと思いますので、そこは学校もしっかり意識をしていただきたいなと。校長先生、教頭先生はもちろんですけど、各先生にもそれを意識してもらいたいなと思いますので、機会を見つけてしっかりその辺はお願いをしていきたいなというふうに思います。

よろしいでしょうか。他は何かありますでしょうか。

各教育委員

(意見等なし)

教育長

なければ、これはホームページに掲載をするということになりますので、承知をしておいてください。

事務局

(9) みささっ子教育ビジョンの見直しについて

(資料により報告)

教育長

今の報告について何か、ご意見ご質問はございませんでしょうか。

教育委員

21ページの「ふるさと愛」のところの1番下の3つ目の項目が下方修正されています。目標値について下方修正されているのはこの項目だけだろうと思っていますけれども、以前のをちょっと見させてもらうと、小学校が60%から50%、中学校が55%から50%への下方修正ということですが、質問の意図が子どもたちにきちんと伝わっているのかなということを感じまして。これはいわゆる全国学テの質問紙の項目をそのまま使っているんじゃないかなと思うんですけど、この意味がよくわかっているのかなと。例えば小学校5年生の時にいろんなボランティア活動等でお世話になって、地域の人が学校に入りながら一緒になって活動したりということが今、増えていますし、令和4年度の数値は低かったのかな、令和4年度はそういうことがまだ少なかったということだったんだろうかな。結構最近いろいろと、例えば青空体験塾等もですね、これは地域の人と一緒に活動している事業なのかなと思ったりするんですけども、ただここに塾や習い事があるので、青空体験塾は塾かなというふうに、違うふうに捉えている子もあるんじゃないかなと思ってみたり。いろいろこの項目を聞く時に、こういうことだよとある程度補足をしてもらおうと非常にわかりやすいなと。絶対この数値は上がってきているはずなのになと思いつつながら、これは下方修正なんだなということだと思ってしまう。

教育長

この趣旨っていうのは、まあ確かに全国的にも低いのは低いんで。もっともっと広い意味で言えばボランティアでいろんなところに行ったり、いろんなことを大人から教えてもらったりしているんだから、増えてもいいのかなとは思いますが。どうなんですかね。

教育委員

例えばこの前のスキー教室なんか、イベント参加してね、地域の大人の人と一緒に活動しているっていう、そんな状況はこれには当てはまらない

いのかなっていうふうにも思ってみたりですね。今は「ただいま」って帰ってきて、地域の人が「帰ってきたか、なら一緒に遊ぼうで」って地域のおっちゃんが遊ぶようなことはまずありませんから、そういうことをイメージさせるような質問項目の方が案外わかりやすいのかな、なんてことは思ったりしました。

教育長
事務局
教育長

これ、そのまんま学テのアンケート項目でしたっけ？

そうです。

確かに今、委員がおっしゃったように、もっともっと広い視野でもいいような気がする。今回はもうこれで仕方ないのかもしれないけれども、次回、3年に新しいビジョンを作る時には、三朝町独自のそういう視点でもいいのかなというふうには思いますし、この数字が独り歩きしてしまうと、何か地域とのつながりが非常に希薄なのではないかなという意識になっちゃうような気がしないでもない。その辺は次のビジョンの時には改正をするという形にさせてもらってよろしいでしょうか。

各教育委員
事務局

はい。

平成 31 年度の策定の際に、初代のビジョンには指標という観点がなかったもので、今回、成果指標という観点を取り入れたのは初めてだったこともあり、どういった指標がいいのか検討する中で、そうは言っても 10 年間見ていく中でブレるような項目ではあってはならないということから、全国学テの質問紙の指標であればそこまで動くことはないだろうということで採用されたんですけど、結果、この 7 年目を迎えている中で、全国学テの質問紙の内容ですら削除になったり変わったりということがかなり多くてですね、今 7 年経っている中でこの指標の設定が結構変わってきていることもあって、実際今回この検証をする時に、まさに今おっしゃったようなことを思っています、独自で教育委員会としてビジョンの中での指標を、今度策定する方々と検討する中で、独自のアンケートなりを学校に実施するというので、10 年間なら 10 年間、変わらないような質問をする方が、見ていく方としても見やすいのかな、成果がわかりやすいのかなと思っていますので、そういった形を検討していきたいと思います。

教育長

ありがとうございます。

そういうことで、その辺も検討させていただいて、より有効なものとなるよう見直しを図っていきたいと思います。

他に何かございませんでしょうか。

各教育委員

(意見等なし)

5 議 事

事務局

議案第 3 号 専決処分の承認を求めることについて

(資料により説明)

教育長

何かご質問、ご意見はございませんでしょうか。

各教育委員

(意見等なし)

教育長 (資料により説明)
何かご意見、ご質問等はありませんでしょうか。
各教育委員 (意見等なし)
教育長 特に意見なしということにさせていただきます。

7 その他

事務局 (資料により報告)

資料にはございませんが、口頭で報告をいたします。民間企業が主催する、主に小中学生を対象とした全国タイピング大会というものがございまして、本町の中学生が3位に入賞をしております。この大会は企業が提供しますクラウド型のデジタル教材「らっこたん」というのがあって、学校で使っているのですが、その学校の児童生徒を対象としたもので、参加は任意、個人でするものです。学年ごとのカテゴリーで、タイピングの速さと正確さを競うものでありまして、本町の中学生が3位に入賞しているということを、主催者を通じて本町に伝達がありましたので、後日表彰状が届くことになっております。

教育長 他はありませんでしょうか。

ちょっと私からですね、最近不審者情報がちらほら、湯梨浜の方で2件ありました。三朝町内でも18日に2件ありました。ちょっと事務局、詳細を。

事務局 3時40分ごろ、そこのバス停で待っている小学生に声を掛けるという事案が2件、別々に報告があったんですけど、1件学校で注意喚起をしたところ、そういえば自分たちも声を掛けられたってところがありました。特に、声を掛けられて無視をしたのでそのまま駐車場に行った、それから三朝方面に軽トラで走って行ったっていうような事案でした。

教育長 1つは、飴をあげてというのがありましたね。

事務局 飴を、一人は断ったんですけど、渡されて持って帰って、中学生の姉に渡して、姉は食べてしまったというところで、ちょっと健康被害が心配されましたけど、被害はなく。

教育長 というようなことが一応報告されてます。ただそれが本当に不審者なのかどうかっていうのはあるんですけども、悪意を持ってされたのかどうかっていうのはわからないんですが、子どもたちにとってみたらやっぱり恐怖ですし、3時40分って下校の時間なので、私も今日はその辺をうろうろしてみようかなと思うんですけども。湯梨浜の事例と一緒になのかどうかちょっとわからないんですが。もし皆さんも何か怪しいなっていうことがあればですね、また報告をしていただいたり、そこでちょっと声を掛けてもらうとかですね、していかないといけないのかなっていうふうに思います。

教育委員 今話を聞いていて、非常に難しいなというふうに思っていますね。放課後とか朝とか、あいさつ運動でどんどん声を掛けていきたいと思います。これを推進している中で、知っている人が声を掛けてくれることは子どもにとってもいいし、私たちも知っている子に声を掛けるのはなんぼでもするだけ

ど、全く知らん子にすれ違いざまに「お帰り」とか「気をつけてね」とか「何だか頑張っているらしいな」みたいなことはすぐ不審者にされちゃうっていうことになってしまって、非常に難しい事案だなあとということを聞きながら感じました。

教育長

本当にこっちは良かれと思って帰りに声を掛けるっていうふうになっているのかもしれないけど、今の子のご時世、「おはようございます」とか「いってらっしゃい」っていう声掛けはいいのだろうと思うんですけど、肩を叩いたりっていうのがありましたよね？

事務局

叩くというか、トントンされて話しかけられたっていう。

教育長

何かね、そういうのはやっぱりちょっと、よっぽど親しくないといけないんだろうなと思うし、その辺、声を掛ける方は、あいさつは何の問題もなくてどんどん掛けてもらえばいいと思うんですけど、接し方、毎日毎日会っていればね、もう少し親しくなってもいいのかなと思うんですけど、その辺の声の掛け方は、やっぱりいきなりはちょっと不審者になっちゃうのかなと。受ける方としては。

もし万が一、今は本当に怖い世の中で、今日も子どもじゃないんですけども、境港の丸合に強盗が入ったっていう。ちょっと怖くなって思うんですけど、やっぱり何かあってからじゃ遅いよねっていうのがあるんで、もし何かあったら声を掛けてあげる、子どもたちにね。というのは必要かなと思いますので。

たださつき委員がおっしゃったように、私たちが声を掛けるのは必要なんだと思いますが、そこら辺は上手い具合にしていかなくちゃいけないなと思うんですが。

事務局

補足です。本日、庁舎に三朝温泉の駐在さんがいらっしゃってましたんで、情報共有をしておきました。時間を作っていただきながら、下校時間に巡回をしていただくようお願いをしましたので、伝達します。

教育長

ありがとうございます。

ということで、他に皆さんから何かありますか。

教育委員

先日、積雪のために2月9日は休校になりました。で、その次の日、2月10日は通常どおりの学校だったんですけど、3つの路線でバスが折り返し運行のため、該当者は学校までの送迎を保護者で行ってくださいっていうマチコミが来たんですけども、特に問題なく皆さん登下校されましたかということをお伺いしたいです。

事務局

日曜日の日中の中に、臨時休業の判断を投票事務をしながら校長先生と決めまして、併せてバス路線の話がありましたので、三徳線と小鹿線、それから竹田も少し、その家庭には保護者での送迎をお願いしたいということでご案内を、ご連絡をさせていただきました。それぞれ保護者の方が学校まで送迎をいただいて、時間どおり授業の方は実施ができましたし、迎えに来ていただいたということもご報告をいただいておりますので、特に支障はなかったということでありました。

教育委員

良かったです。

該当の家庭ではなくて、防災無線で折り返し運行の放送を聞いた地域の方複数が、バスでも出ないだろうかという話をされていて、公用車とか、役場のマイクロバスとか出たらいいのにといい声があったので、どうだったかなと思ってお伺いしました。

事務局

昨年から、公用車による児童の送迎はできないということにしております。送迎するならマイクロバスでということでありましたけれども、学校との協議の結果、保護者さんに送迎をお願いしようということになりました。快く保護者の皆さんがご理解いただいたということで、何事もなく良かったなと思っています。

教育委員

はい。

教育長

他はございませんでしょうか。

各教育委員

(特になし)

8 閉 会

教育長

次回については、3月26日木曜日、午後1時30分集合、定例会は午後2時からということでよろしく申し上げます。

また、臨時会と書いてありますのは、教職員人事の内示がありますので、それを皆さんに承認していただいて、同意をいただいて、それから校長内示ということになりますので、3月12日木曜日、午後2時にお集まりいただきたいと思います。

以上をもちまして、令和8年第2回三朝町教育委員会定例会を閉会します。

午後2時19分